信達三十三観音霊場を訪ねて ～観音堂を巡る講座

小倉寺観音堂（福島市）

案内人による説明（小倉寺観音堂）

信達三十三観音堂を巡る

８月24日（木）、第三回の「信達三十三観音堂巡り」は、伊達市文化財保護審議会会長の菊田正男さんを講師に迎え、福島市と伊達市にある３つの観音堂を訪ねました。

第１番札所、小倉寺観音堂（福島市小倉寺）では、国の重要文化財に指定されている木造千手観音像をはじめ、明治以降に奉納された２枚の大きな観音講図などに魅了されていました。

第13番札所、龍源寺観音堂（福島市瀬上）では、堂内等にある絵馬や観音講図などを、皆さん熱心に見学しました。

第14番札所、宝寿寺観音堂（伊達市片町）では、住職、総代より、講話や丁寧な説明をいただき、参加者一同、真剣に聞き入っていました。

今回で「観音堂を巡る講座」は終了となります。昨年度より、通算６回にわたりご教示いただいた菊田講師に対し、改めまして感謝申し上げます。

↑龍源寺観音堂（福島市）

→宝寿寺観音堂（伊達市）と住職講話風景

千手観音像 ↓
（国宝の旅（facebook）より）

●参加した皆様の声（一部）●

参加者：23名（男性９名／女性14名）

・資料、案内人の手配等、事前準備も完璧で、個人ではなかなか行けないところを巡ることができて、大変楽しく勉強できました。
・日頃気にしなかった場所に、いろいろな歴史があったことに気づいた。
・昔の人の思いに感じ入る機会になりました。
・残りの三十三観音堂巡りも開催して欲しい。

←満足度アンケート

NPO法人
伊達西地区
自治協だより
第45号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
事務所:伊達市北後22-1
発行責任者
理事長 鈴木克良

1面　信達三十三観音堂を巡る
2面　親子で木工教室・人間茂吉の文学講座・子ども農園
3面　骨盤調整ヨガ・古典和歌に親しむ・一切経山トレッキング・ガーデニングポットフラワー教室
4面　おらが町内会パート３長岡町内会・こども食堂・編集後記

下記のQRコードから、過去の「自治協だより」をご覧いただけます
（市民活動支援センターHP）

子どもチャレンジ教室 親子で木工教室

７月29日（土）、木工ボランティアの佐藤静雄さんを講師に、細木細工に挑戦しました。

準備した工作キット（木の材料）を接着剤でしっかりとくっつけながら、親子（６組）が力を合わせて、それぞれ見事な手のひらサイズのテーブルとイスを完成させました。

↑木工ボンドを使って慎重に作りました。できあがりが楽しみ！

↓親子で作ったテーブルとイス どこに飾ろうかな？

人間茂吉の文学散歩

８月８日、９月12日（各火曜日）に、斎藤茂吉の文学散歩を開催し、福島大学の高野保夫教授に解説いただきました。

第二回「短歌との出会い、令嬢との格差婚」では、受講者より「茂吉の食（鰻）に対する執着にビックリした。」や「人生の転機のポイントが理解できた。」などの感想が寄せられました。

第三回「長崎赴任、欧州留学」では、「瀬上町の門間春雄との関係がわかった。」や「留学時の随筆での表現がユーモラス」など、様々な参加者の気づきがあったようです。

参考文献から説明される高野先生（左下）と傾聴する受講者の皆さん

子ども農園（八・九月の活動紹介）

毎月第２・第４金曜日の放課後に開催している子ども農園には、現在25名の子どもたちが、元気に参加しています。

第四回（８／25金）は、大根の種まきをしました。小さな種を落とさないよう気をつけてまき、やさしく土ともみがらをかぶせ、大きく育つようにと願いを込めて行いました。

第五回（９／８金）は、台風接近の為、子ども達の安全確保を考慮し中止になりました。

第六回（９／22金）は、大根のおろぬきをしました。元気な株の見分け方や間引き方など、ボランティアの方々に丁寧に教わりながら作業しました。

次回10月には、ニンニクの種まきを予定しています。

夏休み等で活動が出来ない期間は、５名のボランティアの方々が成長具合に合わせて、除草・追肥・土寄せ等の管理をして下さっています。

ご協力いただいているボランティアの皆様には感謝申し上げます。

とても小さい種なので落とさないように大事に大事に

さつまいも苗のつる返しは大事なんだね

元気な大根の芽を２つ残してね

落花生の生育状況を真剣に観察中

お世話になっているボランティアの皆さん

骨盤調整ヨガ教室（シニア世代）

９月13日から10月４日（毎週木曜）までの全４回、昨年に引き続き、骨盤底筋群のセルフコントロールや各種調整法を行いながら、全身を整えていくヨガ教室を開催しました。

講師は、yogatoco 主宰 ヨガインストラクターの深谷恵さんです。

呼吸法をはじめ、様々な調整方法を体感しながら、皆さんそれぞれ、体の歪みや姿勢の改善に努めました。

また、深谷講師の丁寧な説明や、傍らや受講の後のアドバイスも好評で、「体がほぐれた感じ」、「すっきりした」等の声も寄せられ、充実した講座となりました。

呼吸法を指導する深谷講師（右上）と、全身調整の風景

古典和歌に親しむ

９月15・22・29日（毎週金曜）の全三回、現代歌人協会会員の藤田美智子さんを講師に迎え、古典和歌を味わいながら、「短歌づくり」のヒントを学ぶ、古典和歌に親しむ講座を開催しました。

第一回「万葉集」東歌から、第二回の「古今・新古今和歌集」と、短期間での解説でしたが、「歌集の言葉が理解できた」、「ものを見る目が変わった」などの感想も寄せられました。

最終回は、和歌から短歌へのチャレンジとして、「本歌取り」等によりそれぞれ創作した短歌について、藤田先生より助言をいただきながら、作品づくりも楽しみました。

講座の受講風景と和歌を紹介される藤田講師（右下）

一切経山トレッキング

10月１日（日）、一切経山トレッキングを開催しました。案内はふくしま認定ツーリズムガイドの大竹力さん、大竹かおるさんです。

雨天でのスタートでしたが、登り始める頃には晴れ間が見え、黄色く色づいてきた紅葉を楽しむこともできました。山頂に挑む直前までは鎌沼周辺の美しい景色を一望できましたが、山頂ではガスがかかり、残念ながら五色沼（魔女の瞳）を見ることは叶いませんでした。しかし、様々に変化していく山の姿を体験できた一日でした。

登山の後は土湯温泉に立ち寄り、お風呂やお茶などでそれぞれ登山の疲れを癒やしました。

鎌沼をバックに。山頂まであと少し！

ガーデニングポットフラワー教室

10月６日（金）、グリーンベル㈲フラワーデザイナーの斎藤洋子さんを講師に迎え、ガーデニング初心者も気軽に作れる「エコフラポット」を使ったハンギングアレンジメントを教えていただきました。

基本の土づくりから、お花の顔の向きやそれぞれの茎が伸びていく方向に合わせたアレンジ方法、長く楽しむための管理の仕方などを教わりました。一人ひとりの机を周りながら、講師から丁寧なご指導をいただきました。

成長していく形をイメージしながら寄せ植えし、参加者同士の会話も弾み、それぞれにハンギングづくりを楽しみました。

ご自宅のお庭や玄関に飾られ、育てて愛でて楽しんでいただければと思います。

いくつも並べると豪華に！

斎藤講師

フラポットと皆さんの笑顔が素敵

シリーズ

おらが町内会パート3
長岡町内会

一．商店街のある町内

長岡地区は、東北に熱田神社、西北には八雲神社があり、その間に旧４号国道が走る商店街（天王通り商店街）を中心に発展し、昔は「宮本」と呼ばれていました。

その後、現在の４号線建設に伴い荒町地区が開発、編入され、現在では、三百戸の町内会となりました。

二．長岡天王祭

今回は、天王通り商店街で開催される「天王祭」について紹介します。

熱田神社と八雲神社は、昔より「天王様」と呼ばれ、その盛大な夏祭りは近隣町村にも名を広め、夏の風物詩の一環として（県下十大祭礼）実施されています。

最初の山車は、人数・力持ちが必要な「かつぎ屋台」が中心でした。その屋台も経年劣化により、駅前・北部の２台だけの屋台となりましたが、祭りは賑わいをみせていました。

その間、長岡からは、代わりに子ども用神輿で参加していました。

地区の子が、福島県の作文コンクールに「本物の屋台がほしい」の題で作文を出品、入選したことがきっかけとなり、当時の父さん・母さん達の協力で「長岡有志会」が設立されました。

そのメンバーが一念発起し、わずか四ヶ月で現在の山車を完成させ、ようやくお祭りにも参加することができました。子ども中心の山車として、親も子も大喜びのお祭りとなりました。

その後、田町・川原町・東町・志和田・生協団地と、各地区の山車が続々と完成し、天王祭の最大の見どころである「山車の競演」も始まりました。

その後、「天王祭礼実行委員会」が組織され、「長岡天王祭実行委員会」へと発展し、長岡有志会も長岡町内会へと移管し、現在に至っています。

近年、残念ながら、新型コロナのため、３年余り祭礼が縮小されました。

今年は、新型コロナに注意を払いながら、「お宮のり」こそありませんでしたが、盛大に「方部巡行」と「夜のイベント」が実施されました。

酷暑の中でしたが、無事終了し、子ども達も夏休みの一幕として良い思い出になったと思います。

来年も盛大なお祭りとなりますよう祈念しております。

（長岡町内会長　吉田　篤）

長岡有志会発足当初（1983年）の皆さん
今は亡き方もいます。ご冥福をお祈り申し上げます。

気軽に
食べに来てね！

こども食堂「おいしい食堂」

「こども食堂」は、子どもを中心としたみんなの居場所づくりを目的に、無料または低額で食事を提供しています。伊達地域でも毎月第二土曜日、伊達中央交流館にて開催中です。どなたでも足をお運び下さい。

メニューは当日のお楽しみ～

こども食堂は地域の有志の方々によって運営されています
〈運営団体：ゆいの会〉

場　所　伊達中央交流館
料　金　大人 300円／中学生 100円／小学生 無料
時　間　11時30分～13時30分
今年度の日程　※状況により、予定変更の場合あり
11月11日(土)・12月９日(土)
１月13日(土)・２月10日(土)・３月９日(土)

挽き立てコーヒーご用意してます

伊達中央交流館にエスプレッソマシンが導入されております。挽き立てのコーヒーをご用意しています（一杯100円にて）。お散歩中の休憩や会議の際などにご利用ください。

【利用時間】火～金曜　10時～16時

ご利用の際は交流館窓口まで！

編集後記

コロナ感染症は最近沈静化した感じがします。東町町内会では四年ぶりに「芋煮会」を実施しました。参加人数が少ないのではとの心配をよそに、前回よりも多くの参加者で二百人近く来てくれました。地域の方々と世間話で盛り上がり、地域の絆が一層深まりました。

（山田陽）